

防犯インフォメーション

電話de詐欺の被害が発生しています！

柏市内では、平成31年1月から令和元年7月末までの間に**62件(被害額：約1億円)**の電話de詐欺被害が発生しています。

以下の手口の電話に気をつけて下さい。

～手口の紹介～

「カードが不正に使われている」

デパートや警察を名乗り「キャッシュカードで買い物をされているから、カードを預かります。」などと電話をかけ、自宅に赴き、直接カードを渡させる手口が多くなっています。

絶対にカードを渡したり、暗証番号を教えないでください。

「医療費の還付金がある」「ATMに行ってくれ」

市役所や社会保険庁職員を名乗り「医療費、保険料の還付金がある。」等の名目でATMまで誘い出し、操作が不慣れな高齢者にお金を振り込ませる手口です。

「鞄をなくした」「書類を無くして大変なことになっている」

息子や孫、甥を名乗り「鞄をなくした」「仕事で使う書類を無くした」等と電話をかけ、その後「後で返すからお金を貸して欲しい」と言い、上司等を名乗る者が自宅に赴き、現金を渡させる手口です。

古くからある手口ですが、未だに被害に遭われる方がいます。

固定電話機対策をしましょう！！

固定電話機対策はされていますか？

一度電話を取ってしまうと、犯人の口車に乗ってしまい、いつの間にか騙されてしましますので、留守番電話設定の他、

- ・ ナンバーディスプレイ
- ・ 迷惑電話対策サービス
- ・ 警告・録音

等の機能が付いている電話機の購入も検討しましょう。

